

# 電子カルテシステム障害時対応マニュアル

システム障害により、電子カルテ等コンピュータ関連システムが使用できなくなった場合の対応マニュアルです。

## 1) 初診患者への対応

- ・医事課が事前に用意した8番台からのID（システムオフライン時用ID）を使用する。
- ・『システム障害時患者ラベル』（A4に20カット）をスタンドアローンシステムを利用して1患者に必ず1枚印刷し、病名表、外来基本カード/病名連絡票（以上受付事務）、2号用紙、検査等伝票、採血スピッツ、院外処方箋等（以上、医師・看護師）すべての必要書類に貼付し利用する。
- ・受付事務は患者ラベルカードにラベルを貼り、診察終了後に患者に渡し次回来院時に持参してもらう。

## 2) 再診患者への対応

- ・エンボスカードの有無に関わらず、患者検索システムからIDを抽出し『システム障害時患者ラベル』をその情報で作成し1患者に必ず1枚印刷する。患者検索システムに該当しない場合は、初診患者と同様にシステムオフライン時用IDを使用する。
- ・エンボスガードがあればそのカードを利用し、ない場合は、病名表、外来基本カード/病名連絡票（以上受付事務）、2号用紙、検査等伝票、採血スピッツ、院外処方箋（裏側）等（以上、医師・看護師）すべての必要書類に貼付し利用する。
- ・受付事務は患者ラベルカードにラベルを貼り、診察終了後に患者に渡し次回来院時に持参してもらう。

## 3) 検査・処方等の伝票運用

○ システム障害時に必要な伝票は以下のとおり

- 1, 病名表、外来基本カード/病名連絡票、患者ラベルカード（以上救外受付事務）  
2号用紙 3番引出
- 2, 中検関係 41番引出  
中検システムダウン時依頼票-1【検体・生理】  
中検システムダウン時依頼票-2【微生物】  
中検システムダウン時依頼票-3【生理機能】  
中検システムダウン時依頼票-4【時間外・休日・年末年始】  
※平日対応は、1, 2, 3の伝票運用、休日・時間外は4の伝票運用
- 3, オフライン時専用指示カード 放射線関係、その他 2番引出
- 4, 放射線関係 41番引出  
オフライン用 ヨード造影剤に関する説明書  
ヨード造影検査のチェックリスト

## 同意書(CT/IP/Angio)

オフライン用 MRI 造影検査（ガドリニウム製剤）に関する説明書  
MRI 造影検査（ガドリニウム製剤）のチェックリスト  
同意書（MRI）  
MRI 検査金属チェック

### 5、処方箋関係

院外処方箋	薬剤（内服、外用等）	外来端末プリンタ
院内臨時処方箋	薬剤（内服、外用等）	39 番引出
6、オフライン時専用臨時注射カード	薬剤（注射）	2 番引出
7、食事箋・時間外		41 番引出
8、血液ガス酸塩基平衡検査依頼書	（通常も伝票運用）	33 番引出
9、オフライン用診療情報提供書		6 番引出
10、オフライン用ご紹介患者報告書		76 番引出

- ※ 院外処方箋を発行する場合は、医師は処方内容と保険医指名を院外処方箋に記載し、裏面にシステム障害時患者ラベルを貼付する。患者氏名やその他の必要事項は、会計前に事務が記載する。
- ※ オフライン診療情報提供書、オフラインご紹介患者報告書は記載後、コピーをして患者ファイルにファイリングする。

## 4) 復旧後の対応

- ・復旧後、通常時間帯は医事課外来受付で、時間外は救急受付にて氏名・住所等を確認。
- ・新患者の場合、その ID がそのまま患者 ID になる。再診患者の場合、既存の ID が正規 ID であり 8 番台からの ID は破棄される。
- ・電子カルテの病名登録、記事記載は医師が事後入力する。
- ・伝票にて対応したのに関しては、後日医事課外来会計で入力する。
- ・システム障害時に利用した病名表、2 号用紙、伝票のうち必要な伝票は、医事課クランクが（退院後は病歴センターが）患者ファイルにファイリングする。
- ・患者ラベルカードを外来患者が持参した場合、エンボスカードを再発行する。

## 5) システム障害前後の対応

- ・障害発生時、医療情報室は電話交換に連絡し全館放送を行う。夜間時間外（19:00～8:00）、院内放送はできるが行わないため、医療情報室が、診察室、病棟、放射線部、検査部、薬局に連絡する。

### A 【障害発生の放送】

全部門に影響する障害と判明した場合、速やかに次の通り院内放送にてお知らせします。

『お知らせ致します。ただいま電子カルテシステムに障害が発生しております。ご来院の患者様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、今しばらくお待ちください』

2回繰り返し

※ 5分後、再度放送

B 【障害回復見込みの放送】

『お知らせ致します。電子カルテシステムは、    時     分ごろ復旧の見込みです。今しばらくお待ちください。』

2回繰り返し

※ 5分後、再度放送

C 【伝票切り替えの放送】

障害発生後、20分が経過し原因が不明な場合、または原因が判明しても20分以内に回復見込みがない場合は、伝票運用に切替えます。

最終決定を【時間内】事務部長、不在の場合・・・医事課長、総務課長

【時間外】責任当直者

『職員にお知らせ致します。電子カルテシステム障害の復旧見込みが無いため、伝票での診療を実施願います』

2回繰り返し

D 【障害回復時の放送】

『お知らせ致します。電子カルテシステムが、    時     分に復旧いたしました。ご来院の患者様には、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。』

2回繰り返し

# 電子カルテシステム障害時必要書類一覧

各病棟の書類引出 41 番には以下のシステム障害時必要な書類を整備すること。

1. 電子カルテシステム障害時必要書類一覧 (この書面)
2. 伝票類
  - ・中検システムダウン時会計票-1【検体・生理】
  - ・中検システムダウン時会計票-2【微生物】
  - ・中検システムダウン時会計票-3【生理機能】
  - ・中検システムダウン時会計票-4【時間外・休日・年末年始】

※平日対応：1, 2, 3の伝票運用  
休日・時間外対応：4の伝票運用
3.
  - ・オフライン用 ヨード造影剤に関する説明書  
ヨード造影検査のチェックリスト  
同意書 (CT/IP/Angio)
  - ・オフライン用 MRI 造影検査 (ガドリニウム製剤) に関する説明書  
MRI 造影検査 (ガドリニウム製剤) のチェックリスト  
同意書 (MRI)  
MRI 検査 金属チェック
4. 電子カルテシステム障害時対応マニュアル

○電子カルテシステム障害時に必要な伝票は以下のとおり

- |  |       |
|--|-------|
| 1, 病名表、外来基本カード/病名連絡票、患者ラベルカード (以上救外受付事務) |       |
| 2号用紙                                     | 3番引出  |
| 2, 中検関係                                  |       |
| 中検システムダウン時会計票-1【検体・生理】                   | 41番引出 |
| 中検システムダウン時会計票-2【微生物】                     | 41番引出 |
| 中検システムダウン時会計票-3【生理機能】                    | 41番引出 |
| 中検システムダウン時会計票-4【時間外・休日・年末年始】             | 41番引出 |
| ※平日対応は、1、2、3の伝票運用 休日・時間外は4の伝票運用          |       |
| 3, オフライン時専用指示カード 放射線関係 その他               | 2番引出  |
| 4, 放射線関係                                 |       |
| オフライン用 ヨード造影剤に関する説明書                     |       |
| ヨード造影検査のチェックリスト                          |       |
| 同意書(CT/IP/Angio)                         | 41番引  |

オフライン用 MRI 造影検査（ガドリニウム製剤）に関する説明書		
MRI 造影検査（ガドリニウム製剤）のチェックリスト		
同意書（MRI）		
MRI 検査 金属チェック		41 番引出
5, 処方箋関係		
院外処方箋	薬剤（内服、外用等）	外来端末プリンター
院内臨時処方箋	薬剤（内服、外用等）	39 番引出
6, オフライン時専用臨時注射カード	薬剤（注射）	2 番引出
7, 食事箋・時間外		41 番引出
8, 血液ガス酸塩基平衡検査依頼書		33 番引出
（血液ガスに関しては、通常も伝票運用）		
9, オフライン用診療情報提供書		6 番引出
10, オフライン用ご紹介患者報告書		76 番引出